



発信年月日：令和6年7月10日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1157
健康福祉部 高齢福祉課	入野 昌之	高齢福祉班 武田 洋志		FAX 0837-22-3680
件名	軟骨伝導イヤホンを東・西地域包括支援センターへ導入します			

長門市役所では、主に高齢者難聴へのサービス向上のため、中国地方の自治体では初めて（長門市調べ）軟骨伝導イヤホンの試験導入を令和5年7月3日から本庁舎で開始した後、令和6年6月3日に市役所支所・出張所（全8箇所）へ導入したところです。

これに続き、この度、東地域包括支援センター及び西地域包括支援センターの2箇所へ同じイヤホンを配置することとしましたのでお知らせします。

記

- 1 利用開始日時 令和6年7月16日（火） 8時30分～
- 2 配置場所 長門市東地域包括支援センター（長門市地域医療連携支援センター内）
長門市西地域包括支援センター（長門市油谷保健福祉センター内）
（参考）既に配置している箇所
本庁
三隅・日置・油谷各支所
通・仙崎・俵山・向津具・宇津賀各出張所
- 3 導入機器 軟骨伝導イヤホン 各1台（窓口に備付）

【経緯】

長門市では、これまでも耳の聞こえづらい市民との窓口でのコミュニケーションの手段について検討を進めてきたところですが、令和元年9月に包括連携協定を締結した「よい仕事おこしフェア実行委員会」との連携により、同委員会事務局の城南信用金庫（東京都）から情報提供をいただき、昨年7月から市役所本庁に導入しております。

令和5年度の試験導入を通じて、このイヤホンの利用者を実施したアンケート結果で「聞き取りやすくなった」との声が約62%と多かったことから効果があると判断し、本年6月に全庁へ導入したものです。

このたび導入する東・西地域包括支援センターは、各々担当地区の住民を対象として、総合相談支援などの包括的支援事業や、介護予防支援の業務を行う施設で、2箇所です。年間約1,000件の相談に対応しています。